ぱんだぐみだより No.12

2024.3.22　　すみだこども園

ぽかぽかと春の日差しが心地よくなり、子どもたちも園庭遊びやお散歩など戸外で過ごす時間が増え、活発に体を動かして遊びを楽しんでいます。先日のお散歩では、菜の花やモンシロチョウやつくしを見ることができ、春の訪れを楽しんでくることができました。
三月もあと少しで終わりますね。ぱんだ組の子どもたちも 3 月生まれのお友だちの誕生日を迎えて、みんな 4 歳。4 月からは 4 歳児クラスの年中組さんです!(^^)。

一年を振り返って

うさぎ組さんからクラス替えがあり、ぱんだ組に進級したお友だち(17 名)と新しく入園して来たお友だち(6 名)の 23 名の子どもたちはドキドキワクワクのスタート！
お父さんお母さんもドキドキワクワク、不安や心配もあったと思います。
1 学期、2 学期、3 学期と春夏秋冬の季節の行事や活動を経験していく中で、心も身体も成長した子どもたち、友だちとの遊びや関わり方も上手くなり、自分で考えてできることも増えてきました。また、言葉での意思表示も上手になってきました。特に発表会の取り組みを通して、それぞれに、自分を出せる力や自信も身についているように思います。**みんなたくましくなりましたね!(^^)**

子どもたちの姿

3 月は♪「ポンポンポンと春が来て　もうすぐみんなは年中さん･･･」と、じゃんけん歌遊びをし、子どもたちは、4 月になると 1 つ大きくなって年中組(くま組 or らいおん組)のお兄ちゃんお姉ちゃんになる事を楽しみに(目指して)生活していました。また、体操教室で教わった転がしドッチボールに皆で挑戦して遊んだり、園庭のジャングルジムにも挑戦して遊びましたよ。

一年間本当にありがとうございました

毎朝気持ちのいい挨拶をしてくれる子どもたちから元気をもらい、それが日々の活力となっていました。様々な行事を終えるごとにたくましくなっていく子どもたちの姿を見て、子どもの力って本当にすごいなぁ、と感じさせてもらうことができました。子どもたちから「一緒に〇〇しよう」と遊びに誘ってもらったこと、「だいすき」とたくさん抱きしめてもらったこと、全てが私の宝物です。保護者の皆様、至らないことも多々あったかと思いますが、いつもご協力ありがとうございました。　(栗原水緒)

元気いっぱいの子どもたちに、毎日パワーをもらって頑張れていた私でした。「ながい先生大好き」「みお先生大好き」と言ってくれる子どもたちにいつも嬉しい気持ちにさせられていました。そんなぱんだ組のみんなにありがとうの気持ちでいっぱいです。お父さんお母さん、いつも協力していただきありがとうございました。子どもたちやお母さんたちに十分寄り添えず、力不足の点も多かったかと思いますが、温かく見守っていただきありがとうございました。　(永井律子)

これから年中組になり、成長していく子どもたちの姿が楽しみですね。応援していきたいと思います。